

① 室町時代の始めころは、天皇家が京都と吉野に分かれてしまっていたので、何時代とよばれていますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑩

② 室町時代の終わりころに、将軍家のあとつぎ争いから起こった応仁の乱が、日本全国に広がったことから、この時代は何とよばれていますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑩

③ 織田信長と豊臣秀吉が政権をにぎった時代を何といいますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑩

④ 徳川家が代々将軍として権力をにぎっていた時代を何といいますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑩

⑤ 鎖国がおわり、進んだ西洋の文化をさかんに取り入れた時代を何といいますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑩

1 年生社会科 5問テスト 4/16

○正解

- ①「南北朝時代」です。後醍醐天皇が奈良県の吉野にのがれたことから天皇家が2つに分かれてしまいました。分かれてしまった天皇家をひとつに合一したのが、金閣をつくった足利義満です。
- ②「戦国時代」です。武田信玄や上杉謙信といった戦国大名たちが、戦いによって領地をひろげていきました。
- ③「安土桃山時代」です。信長も秀吉も将軍ならず、幕府も開いていないのが、他の武士政権の時代とは違います。
- ④「江戸時代」です。鎖国と幕藩体制（しっかりとした支配体制で、下の身分の者がはむかえない）によって、安定し260年も続きました。反面、ヨーロッパやアメリカから取り残された時代でもあります。
- ⑤「明治時代」です。それまで鎖国によってヨーロッパやアメリカからおくれていた分、追いつけ追い越せ！と日本の政府がさまざまな改革をしていった時代です。